



# 首都圏で再開発が加速

東京を中心とする首都圏で再開発が加速している。都市の国際競争力の向上は国の発展にとって大きなテーマだ。ビルを壊して作るだけでは都市の魅力は引き出せない。オフィスや商業施設、住宅などの機能を複合的に組み合わせた構想が求められる。東京五輪の開催が決まつたことでターゲットイヤーも明確になった。大手不動産各社も取り組みを強化している。

森記念財団都市研究所は2015年  
日に、人々が抱く  
な価値から世界主  
市を評価するユニア  
都市ランクギングを  
た。第1位を占め  
東京だ。「ホスピ  
イ」や「効率」と  
東京の持つ強みが  
となつた。

**小に新しい魅力**

戦略研  
3月3  
感性的  
要21都  
「クな  
発表し  
さにより  
「新陳代謝」や  
「多様」などの要素の評  
価は相対的に低かつた。  
こうした課題をどう解  
決していくのか。東京と  
ひと口に言つても日本  
橋、丸の内、渋谷、新宿  
決め手

ただ、同ランキングで  
は東京の課題も指摘して  
いる。起業活動率の低さ  
や、外国人居住者の少な  
さにより「新陳代謝」や  
「多様」などの要素の評  
価は相対的に低かつた。  
こうした課題をどう解  
決していくのか。東京と  
ひと口に言つても日本  
橋、丸の内、渋谷、新宿  
組んでいる

域はさまざま。再開発に取りつながらと、大手不動産各社のエリアーの魅力を、していくことが、つながると、言つて、いくことが、道玄坂1丁目駅前地では18年度の開業に向けて、高層部にオフィス、低層部に商業施設を計画している。1階の一部は空港リムジンバスの着場を含むバスターミナルを導入。国内外の来米者を対象にした観光支援を事業協力者として、本拠地である渋谷の活性化に向け、開発を加速していく構えだ。

A close-up photograph of a window frame. The window is partially open, revealing horizontal blinds inside. The frame is made of dark metal and has a grid pattern. The background is dark, making the window stand out.

A black and white photograph showing a close-up view of a building's exterior wall and window area. The building has a dark, textured surface with several windows. In the lower-left foreground, a person's head is partially visible, looking towards the building. The lighting creates strong shadows and highlights on the building's facade.

森トラスト  
という戦略。

不確実性が高まっている現在。

未来を拓く鍵は、リスク耐性だけではない。

次世代の商機を掴む戦略。

共益の思想を持つ企業とのパートナーシップ。

この一手が、新しいビジネスを創造する。

その先の未来を託される企業として

